

令和4年度看護職交流集会

令和4年9月19日（月・祝）13：30～15：30

徳島県看護会館 3階 大研修室

- 目的 看護のタスクシフト／タスクシェアが進められている中で、看護職は専門性を軸とし質を担保しながら、さらに役割を発揮し、医療・看護の提供に貢献していかなければならないと考える。そのためには、「看護の価値」について再確認し、必要とされている看護を提供していく必要がある。
- 今回、看護の「基礎教育」を踏まえた、これからの看護のあり方について示唆をいただき、今後の質の高い看護の提供に活かす。

内 容

13：30 開会

挨拶 公益社団法人 徳島県看護協会 会長 稲井 芳枝

1. 講演

「2040年に向けて看護の役割と看護基礎教育」

香川県立保健医療大学 学長

公益社団法人日本看護協会 副会長

井伊 久美子 氏

2. 質疑応答

15：30 終了